

[オプトアウト資料]

令和 年 月 日

研究参加のご協力のお願い

【研究課題】

人工関節置換術後患者を対象とした遠隔リハビリテーションの利用意思に影響を与える因子の検討

【研究の目的】

近年、医療業界でデジタル化が推進され、遠隔リハビリテーションが注目されています。遠隔リハビリテーションとは、スマートフォンやタブレット、パソコンなどの機器を通じて、患者様と物理的に接触することなくリハビリテーションを実施する方法です。現在、遠隔リハビリのシステムや実践はまだ発展途上であり、その需要や効果を把握し、体系化するための研究が必要とされています。

患者様が新しいサービスを受け入れない理由を解明することは、その問題を解決するために重要な手がかりとなります。遠隔リハビリが受け入れられない理由を明らかにすることは、遠隔リハビリのシステムを体系化する上で非常に意義深いと考えられます。

そこで、本研究の目的は、人工関節の手術をなさった方を対象に、遠隔リハビリを利用する意思に影響を与える要因を探索的に明らかにすることです。これにより、遠隔リハビリの普及と汎用性向上に向けた貴重な情報が得られると考えます。

【研究の方法】

遠隔リハビリの利用意思に関するアンケートと個別インタビューにご回答いただきます。回答時間は約5分程度です。アンケートの回答は、当てはまる項目に○をつけてください。

【研究への参加者に起こり得る不利益とその対応について】

本研究で予想される不利益は、対象者の個人情報等の漏洩が考えられます。個人情報の取り扱いは後述の通りでございますが、個人情報等が漏洩しないよう十分に注意を払って取り扱います。

【研究への参加の任意性と撤回の自由について】

研究への参加は自由であり、強要はしません。アンケートにあります、2つの

確認事項(①回答した内容は研究で使用することに同意します、②研究者が取得した、あなたの情報を研究で使いたくない場合は、研究代表者に研究参加の拒否を申し出ます)にチェックを付けていただき、アンケートと個別インタビューにご協力いただいた時点で研究に参加したとみなします。アンケートと個別インタビューにご協力いただいた後でも研究参加を撤回することができます。研究参加の撤回をなさる場合は、お手数ではございますが、研究代表者までご連絡ください。研究に参加しなくても、途中で撤回しても、今後の診療に何ら不利益は生じませんので、ご安心ください。

【個人情報の取り扱いについて】

本研究で知り得たデータは、個人が特定できないように匿名化し、研究用のID番号を使用して所属機関で管理します。データ解析は、基本的に所属機関で実施しますが、外部組織(東京都立大学大学院)で解析する可能性もございます。研究用のID番号と対象者を照合する一覧表は、所属機関外に持ち出しませんので、ご安心ください。

【研究に関する情報公表の方法について】

本研究は人工関節学会での発表および運動器理学療法学に論文を投稿する予定です。また、本研究で取得したデータを、研究代表者が所属している大学院の博士論文に使用させていただく予定です。結果の公表に際しては対象者のプライバシー保護に十分配慮します。

